新庄小

センス・オブ・ワンダー（感じる心）の樹の紹介（～８月）

～　美しいもの、未知なもの、神秘的なものに目をみはる感性を育むために　～

花や葉を支えているのは枝、枝を支えているのは幹、幹を支えているのは根。花や葉や枝や幹は見えますが、根は見えません。見えない根を太く丈夫に育てることで、美しい花が育ちます。子どもの感性（感じる心）を育てることも、木の根を太く丈夫に育てることと似ているように思うのです。

山登りのときにブナの森で、たきから流れている水をのんだ。とてもつめたくて、おいしくて、びっくりした。（２年女子）

はっぱに雨のつゆがちょんちょんと何個ものって、きらきらかがやいていた。とてもきれいだった。（２年女子）

水が入ったコップの中に手を入れたら、手がおおきくみえた。おもしろいし、ふしぎだな。（１年男子）

朝、草むしりをした。むしっても、むしっても、草はまた生えてくる。ふしぎだな。（２年男子）

とてもあつい日に、車にのっていたら、走ってくる車に太陽の光があたり、ぎらぎらひかって、まぶしかった。（１年男子）

川のちかくで、シャボン玉をとばしたら、川の水といっしょにシャボン玉がながれていった。とてもきれいだった。（２年女子）

しわしわになったナスを日かげにおいて、毎日ひりょうと水をやったら、元気なナスにもどった。うれしかった。（２年女子）

おにいちゃんは、やさしいときもあるし、こわいときもある。でも、やっぱりだいすきだな。（１年女子）

新庄市立新庄小学校
The sense of wonder だより
第２号　R3.9.13